



2023年～2024年度 国際ロータリーのテーマ

土浦町全景の一部の写真 桜橋付近 櫻井旅館



世界に希望を生み出そう

2023～24年度
国際ロータリー会長

ゴードン R. マッキナリー 氏



提供 鈴木敏之会員

10月は地域社会の経済発展月間・米山月間です

2023～2024年度(第66期 小坂博年度)

10月第4例会プログラム

10月26日(第3151回) VOL. 16

●点 鐘	会 長
●ロータリーソング	四つのテスト
●来賓紹介	会長
●ビジター紹介	親睦活動委員会
●幹事報告・委員会報告	第5代よねやま親善大使 陳瑤「マリオ」様
●会 食	S.A.A
●卓 話 「これまで感謝、これから恩返し」	出席委員会
●にこにこBOX	会 長
●出席報告	それこそロータリー
●点 鐘	
●ロータリーソング	

RI(国際ロータリー)の創立:1905(明治38) 日本のロータリー創立:1920(大正9)

RI第2820地区 茨城県

土浦ロータリークラブ

RI(国際ロータリー)承認 日本国内247番

姉妹クラブ RI第3520地区 台北陽明扶輪社

創 立 1958年2月14日(昭和33年)

会長 小坂 博 幹事 沼田 真一

承 認 1958年3月 7日(昭和33年)

事務局:土浦市中央2-16-9(常陽銀行4F) TEL 029-822-1250 FAX 029-824-8830

URL <http://www.tsuchiura-rc.org> E-mail office@tsuchiura-rc.org

例会場:L'AUBE Kasumigaura 毎週木曜日 12:30~13:30

1. つくば～土浦に関する雑感

- ・今回のお話を受けるまで、つくば～土浦がこんなに近いと認識していなかった
- ・1970年代につくば研究学園都市が生まれ、80年代のバブル景気の頃に土浦は大繁栄
- ・2005年のTX開業時に土浦までとしなかったことが理不尽で、土浦の地盤沈下の大きな原因に
- ・TXが土浦まで建設されていたら、土浦とつくばの交流が盛んになり土浦は発展していただろう
- ・交通は街の盛衰に大きく影響、土浦を元気にするにはTX延伸が不可欠であり1日も早く実現を

2. TX土浦延伸を「旨い、安い、早い」ものに

- ・旨い<便利>：つくば～土浦を所要5分（最高200km/h、平均120km/h）を終日10分おき以上
- ・安い<低工事費>：工費1,400億円ではなく700億円
地下200億円/km×1km+高架・橋梁100億円/km×2km+地平40億円/km×7km+余裕
- ・早い<早期開業>：2040年代半ばではなく2020年代中に開業



3. 県調査の見直すべき点

- ・人口がTX沿線は+26.4%、沿線外は▲8.3%との実績に基づき延伸後の土浦は人口増の想定へ
- ・社人研の人口推計はトレンドの将来投影、曰く「鉄道新線等の交通インフラ整備は盛込まず」
- ・利用（転換+喚起）は便利さ次第、流動7～8万人に対し需要予測8,600人を改める高利便に
- ・踏切事故（とりこ・無謀侵入の2類型のみ）防止の万全対策により踏切ありの地平鉄道に

4. まずすべきは既存区間の利便向上

- ・秋葉原～つくば 25分強
最高200km/h、曲線速度向上、浅草に待避線、秋～北ノンストップ
- ・有人自動運転により低額の運営費増で高頻度化
快速・区間快速・普通を各10分おき以上
- ・着席と立席の値段差により快適通勤の実現と客単価向上
- ・利用増・収益増により内部留保し建設費を積立て





(株)ライトレール阿部等様 卓話ありがとうございました。

幹事報告／委員会報告

来賓紹介 小坂 博 会長



沼田 真一 幹事



藤澤 昭彦 米山記念奨学委員長



原田 博夫 副会長



にこにこBOX

10/19 計82,000円 累計765,000円

寄付金報告「米山記念奨学会寄付」

累計7/1～10/19 1,200,000円

メイクアップ

10/19 阿見RC事前訪問 白田、鶴田

10/19 指名委員会 飯山、磯、小原、小坂、沼田、原田、平島、廣瀬（正）、藤田

10/24 令和5年度 土浦市障害児（者）育成会
第2回理事会 小坂

出席報告

会員	欠席	出席	免除・欠席	出席率
48名	17名	30名	1名	63.82

例会予告

11/2 会長挨拶 各種お祝い ロータリーの友の紹介

